

文化財保存活用地域計画策定に向けた公開シンポジウム

西尾の文化財を活かして地域を盛り上げよう ～子どもたちに残したい地域の宝もの～

現在西尾市では、まちをつくる大切な要素でもある文化財について、“文化財の魅力・向上”の指針となる

「文化財保存活用地域計画」の作成に取り組んでいます。

計画の作成にあたっては、生活文化や娯楽など、一見すると必ずしも文化財と言えないようなものも、次代に継承していくべき大切な資源であり、文化財と同等に捉えていこうと考えています。

そこで、本シンポジウムでは、多様な文化財を地域の資源として捉え、地域のまちづくりに生かしていこうとしている事例などを紹介し、本市における文化財を活かした地域づくりを進めていくために開催します。



日時 令和2年 **3月1日(日)** 午後2時～3時半 (午後1時半 開場)

場所 岩瀬文庫 地階研修ホール
西尾市亀沢町480

定員 定員50名 (先着順・参加無料)

プログラム 14:00 開催の挨拶
14:10 文化財保存活用地域計画について

文化財保存活用計画とは
他都市における取組 (益田市、牛久市、富士吉田市、松本市の事例紹介)

14:20 基調講演

「～松本市における関連文化財群の魅力～」

講師 大竹 永明氏 松本市教育委員会 文化財課 課長

平成20年度から文化財課に勤務、平成27・28年度は松本城管理事務所長、平成29年度から現職

平成25年度から5か年をかけて策定した歴史文化基本構想は、25・26年度の文化財の把握のための調査と、最終の29年度の策定に携わった。

また、法改正に伴い設置された市町村の文化財の保存活用のアクションプランである文化財保存活用地域計画の策定にも携わり、令和元年7月に他の5市町とともに国内初の認定を受けた。



15:20 準文化財について
市民ワークショップの結果発表

準文化財の募集のご案内

問合せ先 西尾市教育委員会文化振興課 (担当:鈴木) 電話 0563 (56) 2459



平成31年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)